



そこで、「子どもたちの中に学級目標がどれだけ意識づけられているか」という点をふり返ってみましょう。

→子どもたちには『自分の学級の学級目標が言えますか』『学級目標を達成するために何ができましたか』『学級目標の実現に向けてがんばっていた友だちはいますか』という3点でふり返りをさせてみるといいでしょう。

→教師の立場としては、『よいこと見つけ等で、学級目標にそった事柄が子どもたちから出るようになったか』『学級目標を具体化する取組みが行えたか』『子どもが自分の力で学級を豊かにしようと活動を進めていたか』の3点でふり返りましょう。

#### ■その2 子どもたちどうしの話合いが活性化していたか

→子どもたちが学級作りに主体的に参加することができたかどうかは、学級の話合いが活性化していたかどうかでふり返ることが可能だと考えます。子どもたちには『話合い活動では、自分の考えをきちんと言うことができましたか』『話合い活動では、みんなのことを考えて意見を出すことができましたか』『自分たちの問題を自分たちの話合いで解決できましたか（解決しようとすることができましたか）』の3点を、教師の立場としては『子どもたちが自由な意見を出せる雰囲気作りができていますか』『友だちの間違いや失敗を笑ったり馬鹿にしたりする雰囲気はなかったか』という視点でふり返ってみましょう。

そのために、『力のある一部の子どもだけが意見を言い合っていないか』『子どもたちが自分の考えをもって話合いに臨んでいるか』という点で子どもたちを見てみることも重要です。

#### ■その3 学級をよりよくするための係活動が行われているか

→係活動は、学級をよりよい場所にするために欠かせない活動です。そこで、子どもたちには『学級をよりよくするための係活動ができましたか』『友だちと協力し合って活動ができましたか』『係活動で活躍できましたか』の3点で、教師の立場としては、『係活動が活性化するような時間、場所、物の保障ができたか』『係活動の内容について適切な助言ができたか』という点でふり返ってみましょう。

#### ■その4 目的意識を持った集会ができていますか。

→この一学期、いろんな集会が行われてきたのではないのでしょうか。そこで、子どもたちには『学級をよりよくするために集会の計画が立てられましたか』『集会作りの中で、あなたが活躍する場面がありましたか』という視点で、教師としては『集会が単なるお楽しみ会的なものになっていなかったか』『学級目標の実現を目的にした集会作りができていたか』という視点でふり返ってみましょう。

→このほか、全員で学級生活の自己点検を行い、その結果を係や実行委員で分析・検討するという方法もやってみるとよいと思います。また、ちょっと怖いですが、「先生の通知表を書こう」と呼びかけて、教師の学級作りの構えに対する率直な意見を聞き出すという方法も、教師自身の取り組み方をふり返るのにいい方法です。この場合、単なる通知票ではなく、あくまでも学級作りに関する通知票というもので、先生の通知票の中に学級作りの評価項目を入れておくなどの方

法がいいでしょう。

→学級作りのふり返り活動で大切なことは、教師が子どもたちを「引き締めよう」とするのではなく、子どもたちが主体的に「引き締まろう」とするような支援をすることだと考えます。そのためには、子どもたち自身の自主的な集団活動を通して振り返りを促すことが大事なのです。

---

## 2 学級イベントは学級のまとまりと学級文化をつくる！～その2

学級活動の話合いによりみんなで計画して行う全員参加型イベント活動  
(学級集会)

山陽小野田市立高千帆小学校 能勢雅子

---

前号に続き、学級イベント活動の実践報告です。今回は「学級活動の話合いによりみんなで計画して行う全員参加型イベント活動」です。学級活動の時間に行うこともありますし、休み時間などに行うこともあります。全員参加を基本としています。時には、話合いで自由参加となる場合もありますが、全員が楽しめるという工夫はないかなという視点を持って話合いをすると、ルールを工夫する、役割を工夫するなどぎりぎりの線での歩み寄りが生み出されます。私は、話合いにおけるこの歩み寄りがとても大切だと考えています。

これは、学級活動(学級会)を通して、全員が楽しく参加できるように話し合っ  
て行うイベント活動です。議題の提案は、個人や係、グループなどから行い、学級  
会を通じて、全員参加で全員が楽しめる活動内容や工夫、役割分担などを話し合っ  
て、計画し実行します。

学級会(正規の学級活動に行う1時間の学級会と朝学習に行うミニ学級会)で集  
会を取り上げる場合は、学級集会は全員参加にしています。ですから、話合いの時  
も全員が楽しくできる(苦手な人も楽しく参加できる)工夫やグループや役割分担  
を決める時等にも悲しむ人が出ないような決め方をするようにしています。

学級集会の準備は、朝学習の時間と昼休み(児童の自主的活動)を利用するこ  
とが多いです。しかし、大仕掛けの学級集会の場合は、児童から準備時間や集会時間  
がほしいと要望があります。その時は、準備計画書や活動計画書を作らせ、朝学習  
での準備か学級活動での準備か、また、昼休みの活動か学級活動での活動かは、教  
師が計画書を見て判断します。

学級集会の終わった後には、一人一人が振り返るようにしています。「集会のめ  
あて(学級目標)に対してどうであったか」、「進んで意見を出したか」、「準備を責  
任もって行ったか」、「準備や活動を協力して行ったか」、「学級集会を通してよかつ  
たところやよくなかったことは何か」、その他の感想などを記述させ、「集会をして  
よかったこと」「次の集会等で気をつけるとよいこと」を朝学習や帰りの会で話し  
合います。教師は、子どもたちのよかったところや子どもたちが気づいていない部  
分を学級目標に照らし合わせながら話し、子どもたちのよさを価値づけます。

～活動例～

＜クラスピック：昼休みと5校時の学級活動の時間1hで実施＞

オリンピックをもじって、子どもたちが考えたイベント活動です。全員参加して楽しかった学級集会の例をいくつか教師が給食時間などに話し、種まきをしました。その話に賛同した遊び係が学級会に提案して行ったイベント活動です。

「スポーツの苦手な人も全員で楽しめるひまわりクラスピックをしよう」（ひまわりは学級目標）ということで競技内容を話し合いで決めました。グループ（4人）で競技し、全員の記録を累計して、競技ごとのチーム優勝と全体での総合優勝、個人優勝を目指しました。

例えば、次のような種目を行いました。

◇くつとばしレース：うわぐつを遠くにとばす。

◇ぞうきんがけレース：体育館をぞうきんがけし、速さを競う。

◇紙飛行機レース：自分たちのつくった紙飛行機を飛ばし、距離を競う。

◇空き缶つみレース：空き缶をできるだけ高く積み、高さを競う。

◇かたづけレース：

足の指で、散らばっているもの（足でつかんでもよいものを準備）をつかみ、箱に入れてかたづけ、速さを競う。

◇ボール運びレース：

2本の棒にボールをのせて落とさないように運び、時間内に運べたボール数を競う。

◇百足レース：百足での用具をつけて協力して走り、速さを競う。

《これらの種目のよさや注意事項》

- ・グループで協力して練習をしたり、よく飛ぶ紙飛行機を作ったり、百足レースの練習をしたりと、イベント活動の前から盛り上がります。
- ・スポーツの苦手な人も楽しめます。
- ・ただし、教室や廊下でくつとばしをしない、紙飛行機をとばしっぱなしにしてゴミにならないようになど子どもたちに練習のルールを話し合わせておくことも大切です。

＜係ショップ大会：学級活動の時間に実施1h＞

この集会は、教師が学級会で提案して行った学級集会です。

子どもたちはお店（ゲーム屋さんやクイズ屋さん、クラフト屋さんなど）を出すのが大好きです。係が少しマンネリになった頃、係別の出店をするのも盛り上がります。自分たちの係にかこつけてどんなゲームができるか、どんな体験コーナーができるか、どんなクイズができるか・・・など、考えているうちに子どもたちは普段発想しないことを思いつきます。（給食時に係別で話し合うこともあります。そのとき、教師も係グループに入り、今までこのようなお店もあったよと話をし、イベント活動の種まきをするとよいでしょう。）

例えば、次のような係ショップが開かれました。（ショップ名とキャッチコピー）

- ◇クイズショップ（新聞係）：  
おもしろクイズに答えて，賞品をゲット！（1，2，3，15位に夢の賞品を）
- ◇七夕ショップ（インテリア係）：  
七夕飾りをつくとあなたの願いがかなう！かも
- ◇ゲームセンター（遊び係）；  
入ったらやみつきになる「もぐらたたき，まと当て，占い」の館へようこそ！
- ◇動物キーホルダーショップ（生き物係）：  
飼ってみたいペットをキーホルダーにしませんか？
- ◇ブックショップ（ブック係）：  
オリジナル紙芝居「ずっこけ4人組」の結末は？
- ◇マジックショップ（手品係）：  
不思議体験しませんか？
- ◇ミュージックショップ（ミュージック係）：  
歌って踊ってエンジョイ！

係活動はしなければいけないものという感覚から，係活動をすると，自分もみんなも楽しくなるという感覚に変わると，係活動が自主的なものになっていきます。このような係ショップを計画するときには「全員が楽しめる」「協力して計画・準備・活動をする」ということを指導します。

---

### 3 メルマガ情報交換広場

---

山口大学附属小の吉田先生から学級目標づくりの情報です。

我が学級もやっと学級目標（学級キャッチコピー）ができました。

◇学級目標（学級キャッチコピー）：にじいろきっず

◇学年 1年

「にじいろきっず」に込めた教師と子供の思い

- ・に・・・（に） こにこえがおでやさしいクラス
- ・じ・・・（じ） ぶんからすすんでやるクラス
- ・い・・・（い） っしょうけんめいがんばるクラス
- ・ろ・・・（ろ） がひとつになるクラス

◇学級目標に関わるエピソード

1年ということもあって子供たちだけで考えるのは難しい。しかし子どもたちには自分たちなりの愛すべき学級目標をもってほしい。そこで保護者の協力も得ながら考えることにしました。

- 1 子どもたちのなりたい学級像を出し合う
- 2 学級通信を通して，子どもたちの抱く学級像と，学級キャッチコピー風の学級目標についての効果やこれまでの例などを知らせ，募集する。

※週休日をはさみ1週間待ちましたら、なんと15もアイデアをいただきました。  
3 子どもたちと再度話し合い、決定する。

話し合いの視点は、「好きか」「覚えやすいか」「抱く学級像と合うか」で行いました。・・・といってもこの時期の1年生なので教師がしっかり引っ張らないといけないところはあるありますが・・・。

※ ちなみにこれまで出した学級通信の19号までは学級通信というタイトルで発行し、20号から「にじいろきつず」の名で発行しています。

この学級通信を読まれた保護者の方から、「40色のにじ色が輝くようなクラスになるように見守っていききたい」とあたたかい連絡帳をいただきました。

---\*---\*---\*---\*---\*---\*---\*---\*---\*---\*---

今年の「学級目標」募集！

今年の学級目標を教えてください。学級目標とそれにかかわるエピソードや学級目標の意味などを送ってください。

「子どもが本気になった係活動」募集！

これまでつくられた係で、子どもたちが本気になって取り組んでいる係活動を教えてください。係の名前と活動内容を募集します！

~~~~~

このメルマガを使って、学級作りについての情報交換をしませんか？

学級目標・係活動以外に、情報交換したいテーマがありましたら、下記アドレスまでメールでお知らせください。

☆ sugi-net@c-able.ne.jp

-----

4 必見！「山口学級活動ネットワーク 夏の学習会」のお知らせ

-----

◇山口学級活動ネットワークでは、「子どもが生き生きと輝く学級作りをめざして」をテーマに、この夏休みに学習会を行います。

2学期からの学級作りをみんなでいっしょに考えましょう。特別活動・学級作りに興味のある方、どうぞご参加ください！

期日 2006年8月26日（土）

会場 山口県セミナーパーク（仮）

主催 山口学級活動ネットワーク

後援 山口県教育委員会 山口市教育委員会

日程 9：00～ 受付

9：20～ 開会行事

- 9 : 3 0 ~ 基調講演「特別活動における個と集団」  
山口県立大教授 相原次男 先生
- 1 0 : 4 0 ~ 実践提案「特別活動で学級をつくる～さわのび学級の一年」  
山口市立平川小 梶田崇晴
- 1 2 : 0 0 ~ 昼食休憩
- 1 3 : 0 0 ~ 2学期から使える学級作りミニ実践  
たくさんのおみやげを準備しています！
- 1 4 : 3 0 ~ 記念講演「これからの特別活動と学級作り（仮題）」  
前文部科学省視学官  
日本体育大学教授 宮川八岐 先生
- 1 6 : 0 0 ~ 閉会行事

参加費 1 5 0 0 円（予定）

-----  
5 メルマガ編集部からのお知らせ  
-----

◆次号の予告◆◇◆

第9号は7月中旬ごろ発行予定です。

次号では、「子どもが主体的に取り組む話し合い活動」「学級イベントは学級のまとまりと学級文化をつくる！その3」について紹介する予定です。

◆山口学級活動ネットワーク メールマガジンの登録について◆◇◆

現在の購読者は91名です。少しずつ購読者が増えてきています。もっともっとメルマガ仲間を増やしたいと思います。

お知り合いの方にこのメルマガを紹介してもらえませんか。

登録については、山口学級活動ネットワークのホームページをご参照ください。

url: <http://www.yamakoshu.org/gakkatu-net/>

=====

山口学級活動ネットワーク メールマガジン

☆ご感想・ご意見はsugi-net@c-able.ne.jpまで

☆編集・発行 山口学級活動ネットワーク メールマガジン編集部

梶田崇晴（山口市立平川小）

津村元文（防府市立西浦小）

能勢雅子（山陽小野田市立高千帆小）

吉田哲朗（山口大学附属山口小）

=====